

令和7年度

事業報告書

令和8年6月2日

公益財団法人加古川総合保健センター

事業報告

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

第1 事業の経過及びその成果

令和7年度は、停滞している事業活動を打開すべく収益を意識して、従来の取り組みの枠にとらわれない創意工夫をもった取り組みも取り入れた1年となった。

公益目的事業の健診事業における特定保健指導については、引き続き当日保健指導の実施体制の整備、強化に努め、大幅な増加となった昨年と概ね同様の受診者数となった。また健康診断では、施設健診の受入れ拡大に重点を置いた取組みを展開したことにより、特定健診および協会けんぽ健診の受診者数が大きく増加した。

一方、検査事業の微生物学検査及び細胞診検査においては、他社への流出等の影響により、検体数が減少した。

収益事業の要介護認定調査については、予定数を大きく上回る調査件数を受託した。

事業全体としては、当初の事業計画、予算額まで達成することが出来なかった。

I. 公益目的事業	当初予算額 (円)	決算額(円)	達成率(%)
地域保健医療情報に関する事業	52,308,000	52,308,000	100.0
健康診断等に関する事業	1,309,735,000	1,243,821,131	95.0
臨床検査等の検査に関する事業	659,123,000	632,324,857	95.9
II. 収益事業	当初予算額 (円)	決算額(円)	達成率(%)
介護保険に関する事業	43,725,000	44,891,220	102.7
不動産貸付等事業	1,009,000	1,019,838	101.1

第2 主要な事業内容

I. 公益目的事業

健康診断・臨床検査等を通じて収集・蓄積した保健医療情報について、医療・行政機関などでの共有等を可能とするため構築した「地域保健医療情報システム」を維持管理し、健康づくりを支援する事業については以下の通りである。

1. 地域保健医療情報に関する事業

対象地域：加古川市、稲美町、播磨町

対 象 者：地域内のシステム参画医療機関に通院されている患者、当センターの健診受診者

事業実施数（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

システム登録者数	新規		累計
同意者	923 名		61,307 名
健診受診者	2,620 名		117,949 名
合計	3,543 名		179,256 名
H3～死亡者数を含む累計	—————		223,146 名
カインドカード発行枚数 ※R5. 8発行終了	—————		49,292 枚
ウェルヘルスカード発行数	501 枚		1,498 枚
感染症情報提供ホームページへのアクセス件数	—————		188,640 件
システム参画医療機関数	脱退 2 機関	廃院 1 機関	122 機関

(1) 地域保健医療情報事業における重点施策

1) システムの維持・運用について

a) 新規参画医療機関の決定

令和7年度の新規参画医療機関は参画希望および推薦はなく0機関であった。

b) ファイアウォール機器更新

前回令和2年度に機器更新した不正な外部アクセスを遮断する装置であるファイアウォールの機器保証およびライセンスが満期を迎えるため、機器の最新化を実施した。

c) システム参画機関端末セキュリティ強化

近年のサイバー犯罪の増加に伴い、一定のサイバーセキュリティを担保するため、セキュリティアップデートの適用状況やウィルス対策などコンピュータの健全性を確認するための全参画機関の訪問については、令和7年度は大規模パッチの適用対象機関がなかった。よって、年度を跨ぎ実施することとした。

(2) システムリニューアル検討について

・医療DX（全国医療情報プラットフォーム）とのデータ連携

マイナポータルを利用したスマートフォンによる本人認証の仕組み、その他のEHR、PHRとのデータ連携などの国のデータヘルス改革に合わせた機能については、データまたは機能の重複が生まれないシステム作りを視野に入れ検討したいため、国およびサービス提供ベンダーの動向を見極めるべく、年度を跨いだ検討を行った。

(3) 運営委員会等システム事業関連委員会の開催

三行政主管課長会議（第1回7/1、第2回10/10）

- ・第1回令和6年度決算報告、第2回令和8年度予算協議

(4) かこがわ健康BOXにおける重点施策

1) 利用促進について

- ホームページでの告知やアプリからの通知を利用した既利用者へのPR企画の検討を行った。
- 新規利用者獲得に向け、様々なPR企画を実施（広報紙によるPR等）

システム登録者数	新規	累計
登録者数 ※PC版からの移行者含む	686 名	5,737 名
申込者数	新規	
ホームページからの申込者数	58 名	

2) 利用者サポートについて

利用者へのシームレスなサポートを行うため、運用体制の整備・構築や運用手順の整備を実施した。

2. 健康診断等に関する事業

(1) 特定健診の概要

健診種別	①特定健診（国保） ④特定健診（個別）	②基本健康診査	③後期高齢者健診	⑤特定健診（国保外） （協会けんぽ等）
対象者	加古川市・稲美町・播磨町の国保加入者	加古川市：住民登録がある国保加入者 稲美町：住民登録のある方 播磨町：住民登録のある方	加古川市・稲美町・播磨町の後期高齢者医療制度加入者	被保険者及び配偶者
年 齢	40～74 歳	加古川市、播磨町：30～39 歳以下 稲美町：18～39 歳以下	75 歳以上	40～74 歳以下
受診期間	令和7年5月～令和8年2月末			令和7年4月～令和8年3月末
実施会場	・保健センター ・公民館等 ・協力医療機関			・保健センター ・事業場等
実施主体	加古川市・稲美町・播磨町			各医療保険者
検査内容	基本的健診項目（計測・腹囲・血圧・尿検査・血液検査・診察） ※後期高齢者健診には、生活機能評価に関する検査が追加 詳細項目（心電図・眼底・貧血検査） ※後期高齢者健診には追加不可			

(2) がん検診等の概要（上記特定健診と同時実施）

健診種別		検査内容	加古川市	稲美町	播磨町
がん検診	肺がん検診 ※1	X線	40 歳以上	18 歳以上	20 歳以上
		CT検査	50 歳以上		
	胃がん検診 ※1	X線（バリウム）	40 歳以上	18 歳以上	40 歳以上
		胃内視鏡検査 ※2	50 歳以上		
	胃がんリスク検査（ABC分類） ※3	血液検査	18 歳以上		
	大腸がん検診	便潜血検査	40 歳以上	18 歳以上	20 歳以上
	子宮頸がん検診 ※2	細胞診	20 歳以上	18 歳以上	20 歳以上
	乳がん検診	マンモグラフィ ※2	40 歳以上		
		乳腺エコー検査	30～39 歳		

骨粗しょう症検診	骨強度測定（超音波）	40 歳以上	18 歳以上	40 歳以上
肝炎ウイルス検診（B・C 型）※3	血液検査	40 歳以上		
前立腺がん検査	血液検査	50 歳以上		

※1 いずれか1種類の受診

※2 2年に1回の受診（令和6年度から、加古川市の子宮頸がん・乳がん検診は、年度末年齢が奇数年齢の方を対象者として本格的に実施）

※3 過去に検査を受けていない方が対象

注1）胃内視鏡検査を受診された翌年は「胃部X線検査」「胃部内視鏡検査」ともに受診できない

注2）下線の検診については、協力医療機関において個別検診も実施

（3）特定健診の実績

1）特定健診の実績数

（単位：人）

健診名	R7年度 予定数	実績数	達成率 (%)	加古川市	稲美町	播磨町	対前年度 増減
①特定健診（国保）	11,890	7,848	105.8	6,092	909	847	65
②基本健康診査		303		168	33	102	-5
③後期高齢者健診		4,433		3,105	749	579	569
④特定健診（個別）	16,000	15,595	97.5	12,642	1,226	1,727	-728
⑤特定健診（国保外）	2,110	2,073	98.2	—	—	—	-57

・①特定健診（国保）、③後期高齢者健診の受診者数は、前年度よりも増加し、達成率についても100%を超える実績となった。

（4）がん検診等の実績

1）がん検診等の実績数

（単位：人）

健診名	R7年度 予定数	実績数	達成率 (%)	加古川市	稲美町	播磨町	対前年度 増減
①肺がん検診	10,300	10,264	99.7	7,014	1,671	1,579	320
②胸部CT検査	860	856	99.5	758	51	47	74
③胃がん検診	3,300	3,072	93.1	2,165	508	399	-35
④胃がんリスク検査 （ABC分類）	470	501	106.6	406	31	64	64
⑤胃内視鏡検査	800	852	106.5	737	60	55	51
⑥大腸がん検診	12,300	12,217	99.3	8,907	1,761	1,549	246
⑦子宮頸がん検診	4,470	3,733	83.5	3,151	268	314	64
⑧乳がん検診	5,020	4,266	85.0	3,519	363	384	62
⑨乳腺エコー検査	500	571	114.2	529	16	26	37
⑩骨粗しょう症検診	5,050	4,973	98.5	3,962	547	464	109
⑪肝炎ウイルス検診	2,130	1,951	91.6	1,580	154	217	-66
⑫前立腺がん検査	2,500	2,727	109.1	2,135	334	258	360

・5大がん検診（①肺・③⑤胃・⑥大腸・⑦子宮・⑧乳）について、③胃がん検診（X線検査）は前年度よりも受診者数が減少したものの、それ以外の項目では受診者数は増加した。中でも肺がん検診は、播磨町が受診勧奨のダイレクトメールを送付したことにより大きく増加した。

2) がんの発見状況（市町がん検診）

（単位：人）

検診名	令和7年度（令和8年4月27日現在）							令和6年度			
	実績数	要精検者数	要精検率(%)	精検受診者数	精検受診率(%)	がん発見数	がん発見率	実績数	精検受診者数	がん発見数	がん発見率
肺がん検診	10,264	182	1.8	139	76.4	2	0.02%	9,944	165	5	0.05%
胸部CT検査	856	28	3.3	24	85.7	0	0.00%	782	25	4	0.51%
胃がん検診 要精検	3,072	54	1.8	30	55.6	1	0.03%	3,107	26	1	0.03%
要再検		573	18.7	230	40.1	1	0.03%		308	2	0.06%
胃がんリスク検査（ABC分類）	501	113	22.6	50	44.2	0	0.00%	437	113	2	0.46%
胃内視鏡検査 要精検	852	15	1.8	12	80.0	2	0.23%	801	22	3	0.37%
要医療		10	1.2	5	50.0	2	0.23%		7	4	0.50%
大腸がん検診	12,217	926	7.6	589	63.6	23	0.19%	11,971	693	27	0.23%
子宮頸がん検診	3,773	52	1.4	46	88.5	1	0.03%	3,669	38	3	0.08%
乳がん検診	4,266	113	2.6	92	81.4	20	0.47%	4,204	99	17	0.40%
乳腺エコー検査	571	40	7.0	30	75.0	2	0.35%	534	51	1	0.19%
前立腺がん検診	2,745	214	7.8	149	69.6	16	0.58%	2,370	148	14	0.59%

（5）特定保健指導等の実施状況

1) 動機付け支援

ア. 初回面接（個別）

イ. 3～6か月後評価・・・面接・電話・手紙（ハガキ）・FAX・E-MAILにより行う

2) 積極的支援

ア. 初回面接（個別）

イ. 3か月以上の継続的な支援

・主な実施形態・・・面接・電話・手紙（ハガキ）・FAX・E-MAIL

3) 糖尿病改善教室

ア. 令和6年5月から令和7年2月の期間に加古川市国民健康保険特定健診を受診された方で、糖尿病が疑われる方

イ. 基礎編・ステップアップ編・フォローアップ編3回に分けて、改善プランを実施

・6月コース：基礎編(6月)・ステップアップ編(7月)・フォローアップ編(9月)

・9月コース：基礎編(9月)・ステップアップ編(10月)・フォローアップ編(12月)

4) 播磨町糖尿病改善支援教室

ア. 令和6年5月から令和7年2月の期間に播磨町国民健康保険特定健診・ドックを受診された方で、HbA1cが6.0～6.4%の方

イ. 6月～9月にかけて講演(医師、管理栄養士、運動指導士)、食育SAT、ベジチェックを組み入れた3回コースで実施

(6) 特定保健指導等の実績

1) - 1 特定保健指導の実績数

実施団体名	R7年度 予定数	実績数	達成率 (%)	動機付支援	積極的支援	うち 当日実施	対前年度 増減
加古川市国保	動機付け	198名	108.0	139名	59名	183名	44名
稲美町国保	145名	8名		4名	4名	8名	-6名
播磨町国保	積極的 55名	10名		4名	6名	10名	3名
合 計	200名	216名		147名	69名	201名	41名

1) - 2 健保組合を対象とした特定保健指導の実績数

実施団体名	R7年度 予定数	実績数	達成率 (%)	動機付支援	積極的支援	うち 当日実施	対前年度 増減
建設国保	動機付け	14名	80.3	4名	10名	13名	9名
共済組合	425名	76名		46名	30名	63名	8名
組合健保	積極的 575名	127名		65名	62名	74名	32名
協会けんぽ		586名		257名	329名	476名	-99名
合 計	1,000名	803名		372名	431名	626名	-50名

- ・巡回健診を受診した企業に対し、特定保健指導の受診勧奨の営業活動を行った。令和6年4月から継続して施設健診後の特定保健指導を強化した結果、協会けんぽは減少したがそれ以外の国保・健保等の受診者数が増加となった。
- ・1) - 1 及び 1) - 2 の計として、1,019名の保健指導を実施。(内訳：動機付け支援：519名/積極的支援：500名) 健診当日の保健指導実施者は827名(国保：201名、健保等：626名)で、全体の81.2%を占め、前年度とほぼ同数となった。

1) - 3 労災二次健康診断を対象とした特定保健指導の実績数

実施団体名	R7年度 予定数	実績数	達成率 (%)	R6年度実績数	対前年度増減
労災二次	100	107名	107%	83名	24名

- ・脳・心臓疾患の発症予防を図るための特定保健指導を強化し、107名に実施した。

1) - 4 糖尿病改善教室の実績数

実施団体名	R7年度 予定数	実績数	達成率 (%)	対象者	参加者	対前年度増減
加古川市国保	90	61名	67.8	561名	61名	7名
播磨町国保	90	51名	56.7	1,012名	51名	19名
合 計	180	112名	62.2	1,573名	112名	26名

- ・加古川市国保の糖尿病教室は昨年に比べ申込者が少なかったため、電話勧奨を行い、6月の2コースから案内した。今後も積極的に電話勧奨を行い、計画達成に努める。

- 1) - 5 事後指導(簡単健康チェック)については、実施していない。

(7) 学校健診、事業所健診、人間ドックの実施状況

1) 学校健診の概要

健診名	対象	検診概要
結核検診	・小学校、中学校：教育委員会が精密検査の指示した者	T-S P O T 検査(結核菌特異的インターフェロン- γ 産生能)
	・高等学校：1 年生全員	胸部エックス線検査
心臓検診	・小学校：1 年生 ・中学校：1 年生 ・高等学校：1 年生	心電図検査、心音図検査 (加古川養護学校は除く)
腎臓検診	・小学校、中学校、高等学校全員	尿検査
脊柱側弯検診	・小学校：5 年生 ・中学校：1 年生	一次：背骨の弯曲度を専門医師による視触診 二次：エックス線撮影
運動器 検診	・小学校：5 年生 ・中学校：1 年生	一次：運動器に関するアンケート 二次：専門医師による視触診

2) 事業所健診の概要

健診名	対象者	検診概要
定期健康診断	事業所等の労働者	労働安全衛生法に基づく健康診断 問診・診察・計測・視力・聴力・胸部X線・尿検査・血液検査・心電図検査 等
協会けんぽ健診	協会けんぽ加入者で、35～74 歳の方	上記内容に、以下の項目を追加 ・胃部X線・便潜血反応検査・血液検査(5 項目)
特殊健診	事業所等労働者のうち、有害業務従事者	・じん肺健診 ・有機溶剤健診 ・鉛健診 ・電離放射線健診 ・特定化学物質健診 ・石棉健診
ストレスチェック	労働者数 50 人以上の事業場の労働者	・職業性ストレス簡易調査票による検査

3) 人間ドックの概要

健診名	対象者	検診概要
2 時間ドック	・健保組合等加入者 ・国保加入者 等 希望者	・兵庫県指定 2 時間人間ドック ・レディースコース ・ユースドック
1 日ドック		・ベーシックコース ・レディースコース ・クイックコース
プレミアムドック 等		・メンズコース ・レディースコース

(8) 学校健診、事業所健診、人間ドックの実績

1) 学校健診の実績数

(単位：人)

健診名	令和7年度 予定数	実績数	達成率 (%)	R6年度実績数	対前年度 増減
①結核検診	8,400	7,563	90.0	8,465	-902
②心臓検診	18,300	16,845	92.0	18,301	-1,456
③腎臓検診	48,500	46,339	95.5	48,507	-2,168
④脊柱側弯検診	6,200	5,958	96.1	6,060	-102
⑤運動器検診	6,500	6,291	96.8	6,542	-251

- ・結核検診、心臓検診、腎臓検診は、高等学校の検診契約が2校減少したことにより、受診者数が減少。脊柱側弯検診、運動器検診は、小中学校の生徒数の減少に伴い、こちらも対前年比で受診者数は減少した。

2) 事業所健診の実績数

(単位：人)

健診名	令和7年度 予定数	実績数	達成率 (%)	R6年度実績数	対前年度 増減
①定期健康診断	32,200	31,300	97.2	31,227	73
②協会けんぽ健診	21,500	21,805	101.4	21,366	439
③特殊健診	19,100	21,207	111.0	20,481	726
④ストレスチェック	13,500	11,250	83.3	13,240	-1,990

- ・事業所健診は、①定期健康診断、②協会けんぽ健診ともに受診者数は増加した。協会けんぽ健診の受診数が大きく増加した要因は、施設健診の利用者数の増加によるもの。
- ・ストレスチェックは、他機関での受診に変更した事業所があり受診者数は減少した。

3) 人間ドックの実績数

(単位：人)

健診名	令和7年度 予定数	実績数	達成率 (%)	R6年度実績数	対前年度 増減
①2時間ドック	1,700	1,731	101.8	1,683	48
②1日ドック	3,750	3,461	92.3	3,606	-145
③プレミアムドック等	500	489	97.8	495	-6

- ・1日人間ドックは3月の受診が伸びなかったことが影響し、対前年比で145名減少した。
令和8年度については、ダイレクトメールの送付、またインセンティブの導入も検討し、受診者数の回復に努める。
- ・2時間人間ドックは、前年度よりも若干増加し、プレミアムドックは前年度とほぼ同様の受診実績となった。

(9) その他報告事項

1) 集団健康教育、健康相談

①集団健康教育

・加古川市、稲美町、播磨町からの受託事業として医師講演会を5回実施した。

②健康相談

・医師、保健師、管理栄養士が対応。

・毎週月～土曜日に電話相談51件、面接相談による健康相談47件を実施した。

2) 精度管理等に係る報告

a) 内部精度管理(専門部会の開催状況)

専門部会名	開催月	協議事項等
胃腸部会	令和8年3月9日	R7年度検診結果報告等
胸部部会	—	
子宮がん部会	—	
乳がん部会	令和8年2月26日	R7年度検診結果報告等
腎臓検診部会	令和8年2月12日	R7年度検診結果報告等
心臓検診部会	令和8年2月19日	R7年度検診結果報告等
脊柱・運動器検診部会	令和7年7月29日 令和7年8月26日	R6年度検診結果報告等 R7年度検診実施要領説明等
人間ドック部会	令和8年3月30日	R7年度検診結果報告 R8年実施計画等
住民健診部会	令和7年4月15日	R6年度検診結果報告等
胃内視鏡検診運営委員会	令和7年5月28日 令和8年2月27日	R6年度検診結果報告、R7年度計画等 胃内視鏡検診研修会開催

b) 外部精度管理

調査名	評価団体	実施年月	評価
胸部X線検査精度管理	全国労働衛生団体連合会	令和7年10月	A
腹部超音波精度管理	全国労働衛生団体連合会	令和7年11月	B
胃部X線検査精度管理	全国労働衛生団体連合会	令和7年12月	A

c) 第三者機関による認定状況

名称	評価団体	備 考
人間ドック施設機能評価	日本人間ドック学会	次期更新令和8年4月
労働衛生サービス機能評価	全国労働衛生団体連合会	令和6年6月認定更新
マンモグラフィ検診施設・画像認定施設	日本乳がん検診精度管理中央機構	令和6年6月認定更新

d) 認定資格等取得状況

資格名	資格 取得者	評価団体
超音波検査士	2名	日本超音波医学会
乳がん検診超音波検査実施技師	2名	NP0 法人日本乳がん検診精度管理中央機構
マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師	5名	NP0 法人日本乳がん検診精度管理中央機構
肺がん CT 検査認定技師	1名	NP0 法人肺がん CT 検診認定機構
胃がん検診専門技師	5名	NP0 法人日本消化器がん検診精度管理評価機構
THP 心理相談員	3名	中央労働災害防止協会
THP 産業栄養指導者	1名	中央労働災害防止協会
人間ドック健診情報管理指導士	9名	人間ドック学会
衛生管理者	11名	安全衛生技術試験協会

3. 臨床衛生等の検査に関する事業

(1) 検査事業による事業実績数

1) 医療機関の検体検査

(単位 : 件)

部門	R 7 年度 予定数	比率	実績数	達成率 (%)	R 6 年度 実績数	対前年度 実績増減数
生化学Ⅰ	185,180	58.5%	168,596	91.0	171,318	-2,722
生化学Ⅱ	13,370	51.3%	9,344	69.9	9,442	-98
多項目検査	604,450	86.2%	609,370	100.8	589,010	20,360
負荷試験	130	50.0%	134	103.1	174	-40
血液学	167,990	59.7%	159,802	95.1	161,792	-1,990
免疫学	71,010	82.1%	63,215	89.0	62,653	562
内 SARS-CoV-2 抗体検査(定量)	30	7.3%	18	60.0	31	-13
尿・糞便	24,790	13.7%	23,066	93.0	21,999	1,067
微生物学	31,340	95.1%	10,097	32.2	20,999	-10,902
細胞診	16,970	61.4%	7,372	43.4	9,741	-2,369
病理組織学	2,300	96.6%	2,244	97.6	2,210	34
アレルギー検査	2,790	98.9%	2,457	88.1	2,549	-92
特別検査	60,590	77.6%	61,705	101.8	59,892	1,813
検便・緊急等	1,460	11.7%	1,095	75.0	1,146	-51
外注検査	50,220	62.5%	46,994	93.6	44,832	2,162
合計	1,232,590	67.4%	1,165,491	94.6	1,157,757	7,734

2) 健診事業の検体検査

(単位 : 件)

部門	R 7 年度 予定数	比率	実績数	達成率 (%)	R 6 年度 実績数	対前年度 実績増減数
生化学Ⅰ	127,340	40.2%	91,976	72.2	91,829	147
生化学Ⅱ	12,670	48.6%	9,697	76.5	9,407	290
多項目検査	92,810	13.2%	71,044	76.5	64,716	6,328
負荷試験	130	50.0%	42	32.3	64	-22
血液学	109,110	38.8%	91,830	84.2	91,690	140
免疫学	13,200	15.3%	8,973	68.0	9,443	-470
内 SARS-CoV-2 抗体検査(定量)	200	48.8%	57	28.5	81	-24
尿・糞便	151,610	84.0%	89,735	59.2	92,156	-2,421
微生物学	330	1.0%	349	105.8	375	-26
細胞診	10,590	38.3%	11,535	108.9	11,667	-132
病理組織学	60	2.5%	57	95.0	58	-1
アレルギー検査	0	0.0%	0	—	0	0
特別検査	14,360	18.4%	15,648	109.0	15,750	-102
検便・緊急等	0	0.0%	0	—	0	0
外注検査	28,560	35.5%	23,431	82.0	20,311	3,120
合計	560,770	30.7%	414,317	73.9	407,466	6,851

3) その他（事業所診療所、地域外医療機関、福祉施設等）の検体検査

(単位 : 件)

部門	R 7 年度		実績数	達成率 (%)	R 6 年度 実績数	対前年度 実績増減数
	予定数	比率				
生化学Ⅰ	3,900	1.2%	3,429	87.9	3,131	298
生化学Ⅱ	40	0.2%	38	95.0	28	10
多項目検査	4,200	0.6%	4176	99.4	4,666	-490
負荷試験	0	0.0%	9	—	0	9
血液学	4,380	1.6%	3,631	82.9	3,533	98
免疫学	2,310	2.7%	2,105	91.1	1,990	115
内 SARS-CoV-2 抗体検査(定量)	180	43.9%	0	0.0	0	0
尿・糞便	4,110	2.3%	3,342	81.3	3,298	44
微生物学	1,270	3.9%	1,205	94.9	1,047	158
細胞診	70	0.3%	59	84.3	56	3
病理組織学	20	0.8%	4	20.0	11	-7
アレルギー検査	30	1.1%	19	63.3	14	5
特別検査	3,130	4.0%	2,570	82.1	2,329	241
検便・緊急等	11,060	88.3%	8,150	73.7	8,528	-378
外注検査	1,610	2.0%	481	29.9	952	-471
合計	36,130	2.0%	29,218	80.9	29,583	-365

4) 検体検査合計

(単位 : 件)

部門	R 7 年度		実績数	達成率 (%)	R 6 年度 実績数	対前年度 実績増減数
	予定数	比率				
生化学Ⅰ	316,420	100.0%	264,001	83.4	266,278	-2,277
生化学Ⅱ	26,080	100.0%	19,079	73.2	18,877	202
多項目検査	701,460	100.0%	684,590	97.6	658,392	26,198
負荷試験	260	100.0%	185	71.2	238	-53
血液学	281,480	100.0%	255,263	90.7	257,015	-1,752
免疫学	86,520	100.0%	74,293	85.9	74,086	207
内 SARS-CoV-2 抗体検査(定量)	410	100.0%	75	18.3	112	-37
尿・糞便	180,510	100.0%	116,143	64.3	117,453	-1,310
微生物学	32,940	100.0%	11,651	35.4	22,421	-10,770
細胞診	27,630	100.0%	18,966	68.6	21,464	-2,498
病理組織学	2,380	100.0%	2,305	96.8	2,279	26
アレルギー検査	2,820	100.0%	2,476	87.8	2,563	-87
特別検査	78,080	100.0%	79,923	102.4	77,971	1,952
検便・緊急等	12,520	100.0%	9,245	73.8	9,674	-429
外注検査	80,390	100.0%	70,906	88.2	66,095	4,811
合計	1,829,490	100.0%	1,609,026	87.9	1,594,806	14,220

(2) 検査事業における実施状況

1) 医療機関の検体検査

検体数は、全体で前年対比約 7,700 件の増加となり、計画数に対する達成率は約 95%であった。検査項目を組み合わせた多項目検査の選択が増加し、計画数とほぼ同水準となる約 20,000 件の増加を達成した。一方、微生物学検査は計画数に対して約 32%にとどまり、約 10,000 件の減少、細胞診検査も約 43%の達成率となり、約 2,300 件の減少となった。これらの要因として、営業活動を行ったものの、他社への流出等の影響もあり、計画数を下回る結果となった。

2) 健診事業の検体検査

健診事業の検体検査件数は、全体では前年対比約 6,800 件の増加となったものの、計画数に対する達成率は約 74%となった。

1) 2) 共、今後は、新たな検査項目の導入等を検討し、計画達成に向けた改善に努めていく。

(3) その他報告事項

- 1) 令和 7 年度における 新規獲得医療機関数は 3 件である。新規に取引体制を構築し、依頼受付および結果報告の運用を開始している。
- 2) 紙媒体(専用用紙による手書き)で運用していた依頼書を、WEB 配信システムを利用した電子媒体でのデータ受け渡しへ変更したことに伴い、15 件の医療機関との依頼および結果連携等の対応を実施した。
- 3) 外部精度管理の結果

調査名	開催日	調査対象部門	評価
日臨技精度管理調査	令和 7 年 6 月	検査全体	100.0%
日本医師会臨床検査精度管理調査	令和 7 年 9 月	生化学・血液学・免疫学	98.4 点
兵庫県臨床検査精度管理調査	令和 7 年 11 月	検査全般	99.4%

Ⅱ. 収益事業

1. 介護保険に関する事業

(1) 介護保険事業における実施状況

事業名	令和7年度 予定数	実績数	達成率 (%)	令和6年度 実績数	対前年度 実績増減数
要介護認定調査	5,300	5,441	102.7	5,443	-2

年間予定数 5,300 件を大きく上回る 5,441 件の実績数となった。理由として、高齢化による申請数の増加があったと考えられる。

2. 不動産貸付等の事業について

(1) 不動産貸付

1) 駐車場賃貸

ウェルネージかこがわ立体駐車場の一部を加古川医師会等に賃貸している。

賃貸料 900 千円 (年額)

(2) 駐車場の提供

ウェルネージかこがわ立体駐車場は、業務時間内は健診受診者等の利用に充てているが、業務時間外の夜間・休日は、誰でも利用できるように配慮している。

(3) 飲料水の自動販売機の設置

Ⅲ. その他

1. 資産関係について

(1) 設備投資について

機器関係	取得額（円）	資産名称等
健診車両関係	24,420,000	循環器検診車5号車
健診機器関係	71,951,550	健診システムサーバ、自動血圧計、オージオメータ、内視鏡システム等
健診ソフトウェア関係	49,735,675	XML出力仕様変更、健診システム連携改造等
検査機器関係	47,526,710	メディカルフリーザー、顕微鏡、ノートPC、ラベルプリンタ、検査システムサーバ等
検査ソフトウェア関係	9,170,084	細菌検査システム、病理検査システム等
情報機器関係	52,867,531	新ファイヤーウォール機器、基盤サーバ、バックアップサーバ、ドキュメントサーバ等
情報ソフトウェア関係	2,376,000	地域医療連携システム更新開発構築
管理機器関係	3,896,200	防音シート工事、デスクトップPC、ノートPC等
管理ソフトウェア関係	9,240,000	給与システム、会計システムオプション
建物関係	55,172,186	空気調和設備工事、防災設備工事
合計	326,355,936	

(2) 資金の変更について

従来の資産取得資金（公益）の全額1,691,573,795円について、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第23条の規定に基づき、用途を公益充実資金に変更した。

（参考）公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則（関係条文抜粋）

（公益充実資金）

第23条 公益目的事業を充実させるため将来において必要となる資金（当該資金を運用することを目的として保有する財産を含む。以下「公益充実資金」という。）についての法第14条に規定する内閣府令で定める方法は、次に掲げる要件のすべてを満たすものとする。

（1）公益目的事業に係る将来の特定の活動の実施又は将来の特定の公益目的保有財産に係る資産の取得若しくは改良（以下「公益充実活動等」という。）に係る費用等の支出に充てるために必要な資金として積み立てられるものであること。

（2）～（5）・・・（省略）

2～3・・・（省略）

2. 事業運営上の報告

報告事項	内容 等
変更登記申請について	6月20日の定時評議員会において選任された理事1名及び評議員1名について、7月3日に変更登記申請を行い、7月23日に登記が完了した。
令和8年度職員採用について	(第1回)5月24日に一次試験、6月10日・17日に二次試験(面接)、(第2回)8月9日に一次試験、8月26日・28日に二次試験(面接)を実施し、計8名に対して内定通知を出し、計6名が承諾した。 内定者内訳 ・総合職 : 2名(新卒者)※1名辞退 ・臨床検査技師 : 3名(新卒者) ・保健師 : 1名(新卒者) ・診療放射線技師 : 2名(新卒者1名・既卒者1名)※新卒者辞退

3. ウェルネージかこがわ健康フェア、健康関連イベントについて

主催	イベント名	内容 等
加古川市	ウェルネスプランかこがわ推進イベント「健康フェスタ」	令和7年8月7日開催 ・簡易貧血検査(173名)
加古川市	加古川ツーデーマーチ	令和7年11月8・9日開催 ・簡易貧血検査
加古川総合保健センター	マンモサンデーに伴うピンクリボンのフラッグ掲示とライトアップ	フラッグ掲示 令和7年9月30日～令和7年10月19日 ライトアップ 令和7年10月1日～令和7年10月19日
加古川総合保健センター	世界糖尿病デーに伴うブルーサークルのライトアップ	ライトアップ 令和7年11月1日～令和7年11月14日

4. 職員の資質向上等への取り組み

研修名	内容 等
新人研修	対象者：新入職員(13名) 期 間：令和7年4月1日～4月18日 内 容：社内講師による事業概要・就業規則・各種規程等についての研修、各課事業についての実地研修、ワード・エクセル等のソフトウェア研修、外部講師によるビジネスマナーやコミュニケーションUP研修
ハラスメント研修	令和7年4月24日、5月1日 パワーハラスメント及びセクシュアルハラスメントに関する説明
内部相談員研修	令和7年5月13日 内部通報制度と公益通報制度に関する説明

熱中症予防対策研修	令和7年6月3日、11日 暑熱順化トレーニング、熱中症発生時の対応手順及び効果的な水分補給に関する説明
介護制度研修	令和7年6月16日、19日 介護休業・介護両立支援制度等に関する説明
防火防災訓練	令和7年9月22日、令和8年3月16日 火災を想定した避難訓練を実施
メンタルヘルス研修	令和7年10月3日 指揮命令系統のライン上にいる管理監督者が主体となって行うラインケアに関する説明
防犯講習	令和7年10月7日 不審者侵入時の対応方法として、さすまたの使い方と護身術に関する指導
安全運転講習	受講者：10名 期 日：令和7年10月29日、10月31日 委託先：株式会社東播自動車教習所 内 容：座学・実技
安全運転研修	令和7年11月25日、12月2日 加古川警察署による自転車の交通違反への「交通反則制度」導入等の説明
人権研修	令和7年12月9日、10日 職場の人権に関するDVDを視聴し、人を大切にする職場づくりに向けたグループ討議を実施
労災防止研修	令和8年3月4日 転倒災害防止に向けての体力づくりに関する説明、転びの予防体力チェックの実施
内部研修	対象者：令和4年4月1日付採用職員（6名） 期 間：令和7年8月19日、20日 委託先：HRJ 株式会社ホスピタリティリソースジャパン 内 容：問題解決力及び企画力の向上
	対象者：課長、副課長及び係長（25名） 期 日：令和7年7月11日、8月22日、9月19日、10月24日、11月21日 委託先：株式会社プライムコンサルタント 内 容：管理者としての学び並びに部署の業務と役割の見える化
出張研修	・健診事業に関する研修：34件（内WEB研修17件） 対象：医師、放射線技師、臨床検査技師、保健師、栄養士等専門職 ・検査事業に関する研修：21件（内WEB研修4件） 対象：臨床検査技師 ・介護事業に関する研修：2件（内WEB研修2件）

	対象：認定調査員 ・ 管理部門における研修：28 件（内WEB研修 8 件） 対象：事務職員 計：85 件（内WEB研修 31 件）
--	---

5. 法令等遵守に向けた取り組み

「職場におけるハラスメント等の相談窓口設置要綱」を制定し、匿名での利用が可能なハラスメント及び法令違反等に関する相談窓口の設置（令和7年5月19日）

①利用状況 相談3件

②対応状況 ・ 職員の服務規律の遵守についての注意喚起 ・ 是正措置の実施

6. 広報紙「へるす」の発行

発行時期・部数	内容 等
令和7年6月 (133,000部)	加古川市・稲美町・播磨町へ全戸配布、その他取引先企業等へ郵送 ・ 症状が現れにくい慢性肝臓病に注意！ ・ 今がチャンス！特定健診・がん検診は早めのお申し込みを！ ・ 新たな検査機器に順次更新しています ・ 令和7年度 新入職員が入社しました！
令和7年10月 (133,000部)	加古川市・稲美町・播磨町へ全戸配布、その他取引先企業等へ郵送 ・ 糖尿病について ・ 放置しないで！糖尿病の早期発見と対策 ・ 人間ドックのオプションにアレルギー検査が今秋登場
令和8年3月 (133,000部)	加古川市・稲美町・播磨町へ全戸配布、その他取引先企業等へ郵送 ・ コレステロールや脂質異常について ・ 栄養日和～食事意識する脂質について ・ 心臓からSOS！～BNPとNT-proBNPについて知ろう～

7. 施設見学、視察等について

日時	団体名	備考
なし		

8. 組織の状況

職種別職員等構成内訳

（令和8年3月31日現在）

職種	正職員	契約職員	再雇用	個別契約	パート職員	合計
医師	0名	0名	0名	4名	0名	4名
保健師	4名	0名	0名	0名	2名	6名
看護師	4名	0名	0名	1名	20名	25名
管理栄養士	7名	0名	0名	0名	3名	10名
診療放射線技師	8名	0名	0名	1名	0名	9名

臨床検査技師	19 名	1 名	1 名	0 名	16 名	37 名
介護支援専門員	1 名	0 名	1 名	0 名	8 名	10 名
事務職等 (健診助手・集配員含む)	42 名	7 名	8 名	9 名	88 名	154 名
合計	85 名	8 名	10 名	15 名	137 名	255 名